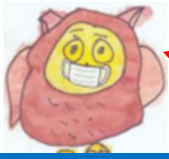


令和6年
(2024年)
2月号
Vol.50

もちのき



「〇〇初め」なのか
「〇〇始め」なのか、
悩みました(笑)

(社会福祉法人愛の森広報紙)

【題字:川崎 和敏 さん/イラスト:渡邊 みのり さん】

【書道支援:滝沢景子/イラスト作成支援:岡本陽子】

[発行]社会福祉法人愛の森(厚木市森の里青山 14-2(Tel:046(248)5211)) [編集発行責任者] 國分 隆之

さまざまな「〇〇初め」「〇〇始め」

学園のお正月は、前号既報のとおり一部でコロナが発生したこともあり、静かなものとなりました。残念ながら正月の帰省をキャンセルせざるを得なかった利用者さんもおられましたので、例年と異なる年越しとはなりましたが、仕事始めと概ね同じタイミングで終息しましたので、年明けからは、入所・通所・GH・相談の各事業とも、滞りなくスタートできたことを、まずはご報告申し上げます。

さて今月は…。今年1年の平穏を願い、各種日課等の「〇〇初め」「〇〇始め」を編集長の独断と偏見でもりもりに😄?まとめました。冬の日々の一端をお伝えてできれば幸いです。[國分 隆之]

[ボランティア始め] 県表彰歴もある公園清掃ボランティア、元気に始動です! ~ 1月9日(火)

毎週の火曜日午後、近くの七沢森林公園民話館に車で向い、民話館の内部やまわりの公園の清掃活動をしています。民話館のなかの日はテーブル等の拭き掃除や床のモップ掛けなど、屋外の日はこの季節なら落ち葉拾い! 約30分の活動で体も温まったところで、一角をお借りしてティータイム。学園から持参したお茶も、体を動かした後は、より一層のお味! 時間の余裕があるときは公園でお散歩などして、学園に戻る、という日課です。

担当支援員談「緑豊かな七沢森林公園は、利用者の皆さんの大好きな場所です。コロナ禍で中止となっていた清掃活動ですが、今年度から再開! 大切な場所をお掃除することに、皆さん、喜びを感じておられます。今年も、無理なく楽しく活動を続けます!」。 [担当:伊藤 恵美]



[歌い初め] 今年も月に2度、お腹からの発声で、健やかに! ~ 1月10日(水)

前号クリスマス会の記事でもご登場いただきました、音楽講師の両先生。年初の一言です。

甲谷由美子先生「一緒に唄うことで日々の生活が豊かで穏やかになれば…」

松本眞弓先生「今年も皆さんに寄り添った伴奏を心掛けます。」

毎月2回の音楽の時間、「皆さんに楽しんでもらえるよう」、今年も、よろしくお願ひ申し上げます。 [担当:佐藤 由]



[買い食い始め(笑)] 今年も「美味しい物」をよろしく! ~ 1月11日(木)



昨年7月に、青い彗星のごとく愛の森学園園庭へのデビューを飾ったLawson移動販売様。毎月一度、木曜日の午後、利用者さんの「お楽しみ」を沢山運んで来てくださいます。

(株)ローソン移動販売ご担当の斎藤君江様に、コメントをいただきました。「毎月送ってくださる「もちのき」は、ローソン綾瀬店のスタッフルームに貼り、社長も含めてみんなで楽しく拝見しています。私たちの目指すところは、なかなか買い物に行けない方のお力になること! 今年も引き続き、元気で楽しいお買い物時間を提供していきます!」 [担当:奥嶋 涼介]



[英会話始め] 今年も元気な Ms.カレンと楽しい英会話! ~ 1月15日(月)

もともと職員向け教室の講師をお願いしていたカレン・リム先生。利用者さん向けの教室に衣替えして、早や4年。第3月曜日の午前は、Ms.カレンと生徒さんの元気な声が2階サロンに響きます! 🗣️「レギュラーメンバー中心にやってきましたが、今年は、加えて、新しいメンバーの参加も大歓迎です。ゲームをしながらの英会話、より多くの方で楽しんでください!」

新たな利用者さんに声をかけ、英会話人口を増やせれば、と思います! [担当:大川 矩子]



[書初め] お題は「今年やりたいこと!」: 愛の森書道教室初日 ~ 1月16日(火)

コアメンバー約4名+スポット参加の数名で実施している「書道教室」。師範は免状をお持ちですが、参加者ご一同は、皆、我流?・自己流?・一流?な強者ばかり! 😱。長テーブルをくっつけた毎回の即席会場では、思いのままのスタイル・タイミングで筆を運ぶ利用者さんたちを前に、師範は、墨汁を入れ、半紙をご用意し、はたまたその合間にちょっと書法をご指南したり、とテーブルの周りをくるくる回って大忙し!

「書初めのお題は?」とお聞きすると師範曰く『「元気に過ごしたい」「公園に行きたい」「今年も帰省したい」など、皆さんそれぞれに、ずっとやりたいことを思い浮かべてくださり、素晴らしかったです!! 今年も健康に気をつけて、楽しく明るい一年にしたいですね!!』とのこと! 本年も、階段室での書道常設展、宜しく! [担当:滝沢 景子]



[ジム始め] 運動不足解消の切り札に? ~ 1月17日(水)

コロナ禍での運動不足解消を目的に、令和3年1月から始めた「ジムの日」。理美容師さんのいらっしゃる第2水曜日を除く水曜日、2階ホールにて、配信動画などにあわせて、気楽に運動をしていただければ、という趣旨の日課です。「高齢化等に伴い、年々、ケガや病気をされる方も増えていきます。身体年齢を若く保つために、今年も「健康第一」の精神で取り組みます!」[担当:鈴木 和志]



【診察始め】 毎月、利用者さんをじっくり診ていただき、とても安心です！～1月16日(火)

毎月第2火曜日、午前中一杯かけて、嘱託医の大山泰弘先生が入所・GHを中心に多くの利用者さんを診察して下さるようになって、まもなく4年。毎月のご足労に加え、ワクチン接種など、先生には医療全般にわたりお世話になっているなか、医務担当では、先生と支援担当との間の橋渡しをしています。年明けの診察後に、お話を伺いました。

「毎月1回、利用者さんとお話したり、様子を拝見しながら診察をしてきました。特に診療に際しては、お薬との付き合い方が重要ですが、極力少なくすることを基本にしています。

「少なくできるものなら少なく」と常々思っていますし、増薬せざるを得ないときも、その後の状況を見て必要なら見直す、という具合にきめ細かな対応を心掛けています。」

最近、学園でも薬に関する研修などに力を入れています。利用者さんの状況の変化などをできるだけ正確に先生に報告できれば、と思っています。利用者さんが安らかな気持ちで日々暮らせるよう、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

[担当:岡田 奈津美(医務:看護師)]



【選択メニュー始め】 おかずが選べる選択メニュー初日はお魚で！～1月17日(水)

★(編集長😊) 学園での水曜日のお昼、といえば、昔から(20年以上前から?)おかずが「選択メニュー」になっていると聞いています。2月の「もちのき」、初モノ特集なんて、写真撮らせてもらいに来ました。

☆(メニュー担当👩) え`、じゃ、もっと映`えるおかずによければよかった🍀! 利用者さんに人気なのはお肉、そして揚げもの。なので、やはり選択メニューの日はこれらを軸に組合せを考えます。お魚はお肉よりメニュー登場頻度が少ないので、今回は栄養バランスも考えて!

★利用者さんの最後の方で、どっちななくなっちゃうことは?

☆極力そういうことがないよう、組合せとか、量のバランス(6:4にする等)とか、考えます。普段から、皆さんのお好み、売れ具合、残り具合、などをなるべく見るようにしています。

そして…。「栄養バランスも勿論ですが、「美味しかった♥!!」と残さず食べていただけることが厨房として最もうれしいことです。これからも、皆さんの「美味しい笑顔」が毎日見られるような食事づくりを心掛けます!

[メニュー担当:磯崎 照代(栄養士)]



【描き?初め?] 今年もアートで遊びたい!～1月22日(月)

毎月第4月曜日の午前は、臨床美術士の土屋真知子先生ご指導による創作活動「遊美術(あそびじゅつ)」。毎回、工作、絵画、粘土細工等々、様々なアートに触れるべく、道具とテーマをご準備いただいています。そして、出来上がった作品は、2階サロンにてお客様にも御覧いただけるよう、飾りつけ!! 土屋先生のコメントです。「今年も楽しく、何より元気で皆さんと一緒に作品を作っていきたいです。どうぞよろしく。」

今年も利用者さんに多様な遊びと可能性の提供をお願い申し上げます。 [担当:佐藤 由]



[成人式] 2名の方が新成人に！～1月8日(月)

コロナ禍では中止の地域が多かった集合形式による成人式(はたちのつどい)。今年は多くが復活したようで、街には晴れ着姿の女性が多く見られました。

学園でも、女性通所利用者さん2名がめでたく晴れの日を迎えられましたので、ささやかではありますが、通所活動棟「ここゆめ」にて、お祝いをいたしました。おめでとうございます！

これからも元気に、穏やかに、そして素敵な人生となりますよう、心よりお祈り申し上げます。私たちも、できる限りのサポートをさせていただきます。 [通所担当:福澤 智之、上田 令子]



[祝！表彰！] 愛の森のエアロビが県スポーツ優秀選手を受賞！～1月13日(土)

神奈川県における体育・スポーツ振興に功績のあった個人・団体や、スポーツ競技で優秀な成績を収めた個人・団体を表彰する「令和5年度神奈川県スポーツ功労者及びスポーツ優秀選手表彰」に、昨夏甲子園優勝の慶應義塾高校などとともに、愛の森学園が選ばれました！

昨年2月の全国アダプテッドエアロビック大会(※)での部門別優勝が、受賞理由です。

※「アダプテッドエアロビック」は障害のある方を中心に個人の運動能力に合わせたエアロビです。ルール・用具・指導法を一人ひとりの状態に合わせて、障害の有無は勿論、性別や世代の垣根をできるだけなくして楽しむことを目指しています。我が学園は、第1回大会から出場しています(昨年の部門別優勝の様子は、令和5年3月1日付「お知らせ第46号」に掲載)。

表彰式当日、学園利用者さんの代表として、そしてエアロビ大会の選手としても参加された入所利用者自治会(ふれあい会)の会長・副会長と、選手代表の男性利用者さん1名の計3名が、永らく学園のエアロビクス講師をお務めいただいている高柳絹枝先生とともに出席。

トップアスリートが多く出席するなか、当初はやや会場の雰囲気飲まれ気味😓の利用者さんたちでしたが、優秀選手団体として「愛の森学園」が紹介されると、揃って「ハイ！」と元気な声で起立！、皆で表彰状を受けました。栄えある、そして素晴らしい経験となりました。

エアロビ講師の高柳先生からのコメントです。「全国アダプテッドエアロビック大会には愛の森学園は第1回から出場してまいりました。今回、優秀選手に選出されたこと、利用者の皆さんが頑張ってエアロビを長年継続して取り組んできたことに対する評価です。私も、愛の森学園とともに一緒に長く講師を続けられたことに対して大変感謝しています。」 [鈴木 和志]



大会での演技の様様(令和5年2月)

[当面の主な予定など] 関係保護者様にはご案内を同封しました。

[保護者説明会(通所・GH)] 2月17日(土)午前10時30分～です。

[日帰り旅行] 今年度の日帰り旅行のうち、クラスターのため延期となっていた入所I-Bグループの日帰り旅行を2月19日(月)に企画しました。

令和5年度表彰式
神奈川県スポーツ功労者
神奈川県スポーツ優秀選手

[日誌/令和6年1月] 主な日課等は「〇〇初め」等の記事にて掲載済ですので、今号の日誌欄は省略します。幸い、クラスターも解除となり、予定しておりました日課等はすべて実施できたことをご報告します。